

研究実施のお知らせ

2024 年 10 月 23 日 ver.1.0

2026 年 1 月 13 日 ver.2.0

研究課題名

膝前十字靭帯再建術後患者の膝の知覚異常に関する探索的研究

研究の対象となる方

2023 年 4 月から 2024 年 9 月の間に島根大学医学部附属病院で前十字靭帯（ACL）損傷と診断され、ACL 再建術を受けられた方

研究の目的・意義

前十字靭帯再建術後患者における膝の身体知覚異常の割合と、その関連要因を探索的に明らかにすることを目的とします。

ACL 再建術後患者は、これまで報告があるような慢性的な疾患ではないものの、身体知覚異常をもつ割合やその要因など、明らかでないことも多いため、まずは探索的に調査していく必要性があります。

研究の方法

研究対象者の電子カルテで保管されているデータを収集します。

使用する情報は、背景情報としては入院時年齢、性別、入院時 BMI、術式、術側、受傷起点、受傷から手術までの期間（日）、入院期間（日）、理学療法介入期間（日）、理学療法介入回数、理学療法介入単位数、理学療法内容を収集します。

また、身体機能関連評価としては Freemantle Knee Awareness Questionnaire、Numerical rating scale、Pain catastrophizing scale、Hospital Anxiety and Depression Scale、PainDETECT、DN4、Central Sensitization Inventory -9、Tampa scale for Kinesiophobia、膝関節可動域、大腿・下腿周径、Functional Independence Measure を収集します。

研究で用いる情報は氏名、患者 ID を削除したうえで取り扱う。研究対象者の識別は研究用に付与する識別番号によって行い、研究対象者リストは収集データとは別に研究責任者が保管します。

研究の期間

2025年1月9日～2028年3月31日

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者：

島根大学医学部附属病院リハビリテーション部 松本拓也

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

また解析・結果の公表後は情報の利用停止の申し出をされても、情報の一部を削除する事が困難ですのでご了承ください。

研究責任者：松本拓也

島根大学医学部附属病院リハビリテーション部

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2457 FAX 0853-20-2305